



第 6 号様式（第 11 条関係）

函館市立地環境調査補助金交付申請書

令和 7 年（2025 年）10 月 17 日

函 館 市 長 様

住所 135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー7 階

企業名 株式会社セレブリックス

代表者名 北川 和毅

函館市立地環境調査補助金の交付を受けたいので、函館市立地環境調査補助金交付要綱第 11 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 補助対象事業に要する経費

金 125,279 円

2 補助金交付申請額

金 125,279 円

金融機関名	支店名



第7号様式（第11条関係）

函館市立地環境調査補助金実績報告書

令和7年（2025年）10月17日

函館市長様

住所 135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー7階

企業名 株式会社セレブリックス

代表者名 北川 和毅

1 事業（視察）内容

事業実施期間 （視察期間）	2025年9月29日（月）～2025年10月1日（火） （3日間）
視察者（補助金の 申請は3人まで）	

事業（視察）の内容	□ 企業立地担当との意見交換 - 補助制度、オフィス賃料相場、雇用支援策をヒアリング。 ・ 候補物件・コワーキングスペース視察 - 函館駅周辺・五稜郭地区のオフィスビル、テレワーク拠点を内覧。 ・ 大学・専門学校訪問 - 地元学生の採用パイプ構築のため、キャリアセンター担当者と面談。 ・ 地元 IT/BPO 企業・金融機関との交流 - 共同案件や営業支援連携の可能性を探る。 ・ ワークーション体験 - 市内シェアオフィスで実際にリモート業務を実施し、通信環境・人材確保の実用性を検証。
市職員との面談した、日時、場所、面談者	(日時) 令和 7 年 9 月 29 日 (場所) 函館市役所内 (面談者) XXXXXXXXXX

視察の感想，成果等（函館市への進出見込み）	本視察は、「地方での新規事業探索」と「新卒採用の可能性検証」の２大目的において、当初の想定を超える成果と示唆を得ることができました。 ①多岐にわたる連携可能性の発見： 函館商工会議所、函館地域産業振興財団、同友会といった経済団体から、地域の中核企業（北海道電力など）に至るまで、幅広いステークホルダーと意見交換を実施。特に、地域課題の解決や新しい取り組みに積極的な企業・団体が多く、ビジネスとしてポテンシャルがあることを確認しました。 ②地域特性を活かした事業モデル： 特に、東京案件の受託を見据えた地方支社の立ち上げについて、立地、人材確保、行政支援の観点から具体的な実現可能性を感じることができました。 ③新卒採用ポテンシャルの確信**： 北海道教育大学函館校をはじめとする教育機関との対話を通じて、学生の地域に対する愛着と優秀性、そして地元企業とは異なるキャリアパス（法人営業、事業開発など）を求める層の存在を確認。函館エリアが今後の新卒採用戦略の重要拠点となるポテンシャルを感じることができました。 机上の調査では得られない「現場の熱量」と「具体的な連携ニーズ」を肌で感じることもできた極めて有意義な時間となりました。 本視察の結果、代表および役員陣において、函館への本格的な事業進出・拠点開設を検討して参ります。
------------------------------	--

2 収支決算書

(収入)

(円)

項目	決算額	摘要
自己資金	0 円	
市補助金	125,279 円	
合 計	125,279 円	

(支出)

(円)

項目	決算額	摘要
交通費	125,279 円(税抜)	航空券:羽田-函館(往復) 3名分
宿泊費	0 円	
ワークスペース利用料	0 円	
合 計	125,279 円(税抜)	

※領収書等の内容がわかる資料を添付してください。